

シリーズ
ミュージシャン美郷中

音楽に言い訳なし！
本番に奇蹟なし！
「吹奏楽部」
詳細は14ページ



よさこ

議会だより



議会トップページへ

発行：秋田県美郷町議会
編集：議会広報常任委員会

2ページ 子育て支援拡充の新予算

10ページ 3団体と意見交換会

12ページ 畑地化、上下水道を調査



予算特別委員会で審査

令和6年度予算

一般会計118億円

子ども子育て支援拡充

「こども子育て課」を新設、教育と福祉を一体化

2月27日から16日間の会期で開催された3月定例会において、令和6年度当初予算が可決されました。

出産や子育て支援の新規7事業の展開、教育環境の充実、地域産業振興の推進、定住・移住支援の強化、デジタル化の推進等へ重きを置いた予算となりました。

3月6日に総括質疑を行ったあと、7日・8日の予算特別委員会でも慎重に審査しました。主な質疑と答弁をまとめました。



こども子育て課（役場の2階に設置）

重点編成項目

- 出産・子育て支援
- 産業振興
- 教育環境整備
- 定住・移住
- デジタル化



令和6年度当初予算

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	118億3729万円	0.2%
国民健康保険特別会計	21億7927万円	△1.8%
下水道事業特別会計	2億4124万円	△43.9%
農業集落排水事業特別会計	1億7269万円	△5.5%
後期高齢者医療特別会計	2億5562万円	5.8%
水道事業会計（支出）	7億6885万円	10.1%

一般会計

財政・全般

新規事業として、「書かない窓口」、パソコンやスマートフォンで手続き・決済ができる電子申請、公共施設予約システムの導入、など。拡充事業として、合併20周年記念式典など。

● 予算編成

問 編成にあたり、困難さが伴った要因は。

答 賃金上昇に伴う人件費の増高や物価高騰に伴う物件費の増加、対象者増に伴う扶助費の増高や子育て支援に係る予算の増加などによる。

● 町民税

問 令和6年度課税対象所得見込額と、対前年度増減率は。

答 下の表のとおり。

令和6年度課税対象所得見込額
対前年度比較表

	令和6年度(千円)	増減率(%)
給与所得	17,758,467	1.65
雑所得	1,689,248	0
営業等所得	899,884	7.53
不動産所得	441,168	0
農業所得	17,066	△26.85
一時所得	61,562	62.48
合計	20,867,395	1.80

問 ふるさと納税における件数と控除額の見込みは。

答 件数330件、寄付金額1540万円、控除額は町民税700万円。令和5年度の控除額相当を見込んだ。

●町職員数

問 正職員と会計年度職員の男女別人数は。正職員数は適正か。

答 正職員は男性113人、女性92人、計205人。会計年度職員は男性55人、女性186人、計241人。(いずれも令和6年4月1日)
第4次美郷町職員定員適正化計画に対し未達であるが、採用を抑えているものではない。

●地域おこし協力隊

問 決定した隊員の活動内容と支援は。

答 移住コンシェルジュとして、移住・定住に関する企画提案や定住データバンクの運営、イベントへの従事等を行う。隊員へは、住居家賃の2分の1以内(2万7千円上限)の支援を行う。

子育て・福祉・医療

新規事業として、2歳児以下の保育料無償化、産後ケア施設の通所利用料支援、低所得者世帯の妊婦へ初回の産科受診料支援、障害者手帳所持者への公共施設使用料割引、など。

●子ども子育て支援拠点整備

問 検討委員会のメンバー構成は。

答 子どもの保護者4名、子ども子育て支援事業利用者1名、主任児童委員1名、障がい施設職員1名。

●在宅子育て支援給付

問 対象児童一人当たり5千円の補助とした理由は。

答 保護者の経済的負担の軽減を図る目的で、認定こども園の主食・副食に相当する額とした。

●シニア元いきいき支援

問 事業費の算出の根拠と、増加した理由は。

答 令和5年度の実績見込みをもとに、わずかに増える想定した。
共通券としたことでの使いやすさが、増加の理由と考えている。

暮らし

拡充事業として、公共施設照明のLED化、プラスチックごみの分別収集、など。

●危険空家

問 解消のため、どのように対応するか。

答 これまでの助言、指導に加え、「勧告」等の対応をしていく。勧告されると、令和7年度から固定資産税の特例の対象外になる。

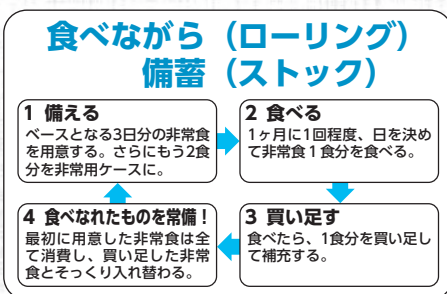
問 危険除去緊急対策の内容は。

答 所有者がすぐに対処できない時、応急的に行うもの。スズメバチ駆除や飛散防止ネットの設置などで、費用は所有者の負担となる。

●災害用の備蓄品の有効活用

問 ローリングストックはどう行われているか。

答 備蓄食料品系で消費期限の近い物を、小中学校の防災教育や美郷フェスタ、自主防災組織の訓練や研修で配布している。
現在の備蓄量は、600人分。(一日3食で3日分の5400食)



●出会い創出と結婚支援

問 支援の内訳、PR方法、これまでの実績は。

答 主な内訳は、出会い創出事業費補助金30万円、あきた結婚支援センター入会登録料助成金15万円。PR方法は、町ホームページや広報紙への掲載など。
結婚支援センターへの入会登録者数は、令和2年度、3年度とも8件、4年度は10件、5年度は2月末で4件。1件あたり1万円を助成している。

結婚数と出生数

年度	H29	H30	R1	R2	R3
結婚(件)	58	59	46	37	40
出生数(人)	90	91	74	69	72

●地下水の水質検査

問 新たに対象とするネオニコチノイド系農薬の、検査を実施する場所と期間は。

答 黒沢、暁、塚、仙南中央、仙南東部に、旧町村から1カ所ずつを加えて計8カ所。水田と隣接している場所で検査を実施する。期間は7月から8月。検査結果は公表する。

産業

新規事業として、有害鳥獣による農作物被害防止のための電気柵の設置など。

拡充事業として、本格実施を見据えた観光二次交通・乗合タクシー「ミズモシャトル」の実証試験など。

●仏沢ため池のカヌー・カヤック体験

問 実施に向けた整備は。

答 カヌー・カヤックなどの物品を購入し、それを保管する場所とフィールドまで運ぶ道を整備する。



カヤック

●人と農地の「地域計画」策定

問 令和6年度の予定と、計画の具体像は。

答 六郷、飯詰、金沢西根、金沢の各地区で4月以降に協議をしていく。概ね10年後、どの農地を誰が耕作していくのかを農地一筆ごとに表した目標地図を作成する。

教育・文化

新規事業として、小中学校の特別支援学級に在籍している児童の保護者へ就学援助費の支給、小学校1・2年生を対象に「美郷オリジナル絵本」を活用したふるさと教育、など。

●奨学金返還助成

問 事業の拡充は考えているか。

答 町として県の施策を超えた支援をしているので、更なる支援は考えていない。県の新たな施策には積極的に参画していく。高校生については、県内就職者の推移が高くなっており、新たな支援策は考えていない。

討論（一般会計）

反対

泉議員 子育て支援策拡大を図ることは評価できるが、職員の削減が行われていることや、空家問題が深刻化する中、空家解体補助金の引き下げなども行われており、賛成できない。

賛成

深沢（義）議員 人口減少と少子高齢化問題に積極的に取り組む内容になっている。妊娠・出産から切れ目のない子育て支援、町民の利便性と職員の省力化につながるデジタル化の推進のほか、新たな取り組みが多数見受けられる。将来を見据えた予算編成と評価する。

（採決結果は6ページ）

水道事業会計

●六郷畑屋地区の配水管布設替工事

問 今後の計画と、使用する配水管の耐震性は。

答 設置後40年経過した水道管の布設替工事を、令和7年度から2カ年で行う。

使用する配水用ポリエチレン管は、長野や熊本地震でも耐震性が確認されている。



配水用ポリエチレン管を使用

令和5年度補正予算

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	△1億4943万円	136億4852万円
国民健康保険特別会計	△1310万円	22億1218万円
下水道事業特別会計	△6405万円	3億6584万円
農業集落排水事業特別会計	△769万円	1億7735万円
後期高齢者医療特別会計	△548万円	2億3596万円
水道事業会計	収益的収入	△1054万円
	収益的支出	73万円
	資本的収入	△715万円
	資本的支出	△7万円

令和6年度補正予算

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	230万円	118億3959万円

3月定例会

令和6年度当初予算以外の議案では、補正予算8件、条例15件、人事3件を審議し、すべて原案のとおり可決・同意しました。

5年度一般会計補正予算(主なもの)

- 有害鳥獣等駆除防除事業費
- 圃場整備支援事業費
- 道路維持補修費

社会資本舗装補修工事費

公債費

プライマリーバランス確保のため、繰上償還元金の追加。

堆肥センターの修繕費

堆肥センター・ロータリーキルーンの修繕費を追加し、繰越明許費とする。

6年度一般会計補正予算

消防団員の源泉徴収の誤り

過去の誤りを遡って修正し、町税の還付金を追加。

財産の譲与

- 旧郷土資料館・わら細工館を、販売店舗等に使用する町民に譲与



旧郷土資料館

条例など(主なもの)

- 美郷町課設置条例の一部改正
「こども子育て課」を新設。

- 美郷町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
支給審査委員会の設置及び委員報酬を規定。

- 美郷町空き家等の適正管理に関する条例の一部改正
空き家の分類に特定空き家等及び管理不全空き家等を追加。

- 美郷町営住宅条例の一部改正
老朽化した今泉住宅の用途廃止。

●美郷町町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正

消防団員の源泉徴収誤りにより、令和6年3月分の給料を10%減額。

●美郷町百目木一般廃棄物最終処分場閉鎖整備事業基金条例の一部改正

問 基金の総額、処分場周囲の地下水の安全性と、今後の利用計画は。

答 総額は3662万円。地下水の安全のため、処分場の使用を中止したのち、水質検査を継続して行い、県の安全確認を得て閉鎖した。跡地利用は現状維持の方針。



百目木一般廃棄物最終処分場

●美郷町議会の運営に関する基準の一部改正

議場における議員の呼称を「君」から「議員」に改正。

人事

教育委員会教育長

次の方の任命に同意しました。



再任

栗林 守氏
(東高方町)

〔人権擁護委員〕

次の方2名の推薦を可決しました。

再任 高橋 智子氏(扇田)

新任 高橋 圭子氏(押切紀の国)

陳情

採択

○「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
(関係機関に意見書を提出)

不採択

○公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情

○地方自治と沖縄の自己決定権を尊重し沖縄県との十分な対話で基地問題の解決に臨むことを国に求める意見書に関する陳情

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷 隆一	村田 薫	鈴木 正洋	藤原 政春	高山 茂雄	高橋 邦武	深澤 均	伊藤 福章	高橋 正和	泉 美和子	深沢 義一	熊谷 良夫	澁谷 俊二	長谷川幸子	鈴木 良勝	森元 淑雄	
◎令和6年第2回議会定例会(3/13) ○:賛成 ●:反対																	
議案第29号	令和6年度美郷町一般会計予算																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第32号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採択
陳情第33号	公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情																
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○		不採択
陳情第34号	地方自治と沖縄の自己決定権を尊重し沖縄県との十分な対話で基地問題の解決に臨むことを国に求める意見書に関する陳情																
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●		不採択

一般質問

3月11日の本会議では、5人の議員が一般質問を行いました。
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

一般質問



質問者

熊谷 良夫 議員

◇町外から転入した方に記念品を ◇補助金の交付手続きの見直しを

鈴木 正洋 議員

◇3温泉の今後について

高橋 邦武 議員

◇未来を見据えた行政経営について

泉 美和子 議員

◇女性の視点からの防災について ◇学校給食費の無償化を

長谷川幸子 議員

◇学校で行われている「健康診断」について
◇AEDへの三角巾の配備について

一般質問とは？

年4回の議会定例会で行われる、議員主導の行財政全般にわたる政策論議です。

議員 「地域活動拠点整備事業」などで、事業が完成して役場に提出する実績報告書には、完成写真と共に領収書の写しの添付が義務付けられている。
自治会組織が集会所などの整備を行う場合、補助金を含めての資金計画を立てている。一時的にせよ、全額支払わなければならないと、借入金の発生など資金計画に大きな狂いが生じてくる。完成検査後に施工業者からの請求書で、町への補助金請求ができる制度にすることはできないのか。

問

補助金の交付手続きの簡素化を

答

概算払い制度の周知を図る



熊谷 良夫 議員

町長 補助金は法令に従った一定の手続きをもって適正に行うべきものであり、請求書をもって補助金を交付することはできない。しかし、事業完了後、速やかな精算手続きが必要ではあるが、交付の特例として概算払いができる。令和2年度は1件、3年度は4件、概算払いをしている。
今後は、概算払い制度について、周知していく。



補助金を活用して設置した倉庫

転入者に町内施設の無料券を

議員 転勤などで町外から転入した方に、あったか山などの一泊券や東嶽邸などの入場券を、世帯人数分贈ってはどうか。

町長 長らく住んでいる町民との公平性や提案のサービスの妥当性について十分な検討が必要なので、今のところ実施する考えはない。



議員 鈴木 正洋

問 温泉のあり方を示す計画の策定を

答 9年度からの次期計画で定めた

議員 町に3つの温泉施設がある状況は、人口などの規模から見て、適正を超えていると考えられる。温泉の将来のあり方を示す、長期計画を策定すべきではないか。

町長 現在の「美郷町公共施設等最適化実施計画」は、令和8年度までとなっている。3温泉の施設設備の老朽化状況、体験型・滞在型観光等との関連度、公費負担の許容性などを総合的に検討し、次期計画の中で対応方針を定めたい。

3温泉の湯温と湯量の変化は

議員 湯温と湯量の経年変化は。

源泉の能力が低下する心配はないか。

町長 調査のとおり、源泉の温度に著しい変化はない。湯量も、3温泉は全て安定的に供給できている。

温泉名	最新	約10年前
千畑	42.2℃	43.0℃
六郷	51.0℃	50.6℃
仙南	42.1℃	43.5℃

3温泉の源泉の湯温調査

粕穀バイオマスボイラーの導入を

議員 灯油の使用料を抑えられる粕穀を燃料とするバイオマスボイラーを導入してはどうか。

町長 令和5年10月より始めた情報収集を継続し、導入の可否について結論を得たい。

雷対策の強化を

議員 3温泉とも、雷が落ちやすいであろう高い位置に立地している。避雷針や避雷器などを用い、雷対策を強化すべきではないか。

町長 避雷針の設置は、落雷の可能性が高まる上、整備に係る課題も多く、現在のところ考えていない。また、避雷器を用いても、被害を完全に防ぐことは難しい。



議員 高橋 邦武

問 行政手続きのオンライン化の状況は

答 29件実施済み、率は22%

議員 住民サービスの向上を図るため、町に対する申請・届出の行政手続きは、オンラインにシフトしているが、住民記録、地方税、社会保障、教育、子育て支援など、町のオンライン化の状況は。

町長 132件のオンライン化を目指す中、令和5年3月末で29件実施し、オンライン化率は22%となっており、令和7年度末までに完了する計画としている。

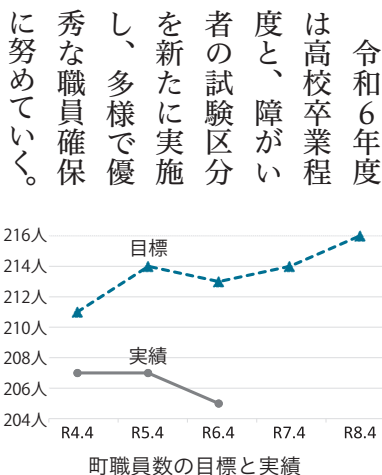
令和6年度は電子申請システムを町独自で導入する予定であり、行政手続きがいつでもどこでも行える環境を整備していく。

町職員の定員適正化の推進を

議員 令和4年2月に策定した第4次定員適正化計画では、町職員数の目標を令和8年4月で216人としている。令和5年4月は目標214人に対し、実績207人と乖離があるが、定員の適正管理をどのように進めるのか。

町長 早期退職者の増加に加え、学生優位の売り手市場から、思うように採用側の望む人材が集まらないという要因がある。

職員採用試験の実施時期や試験内容を変更するなどして、優秀な人材確保に努めている。



町職員数の目標と実績

【他の質問】「町行政経営プランと目標管理制度」「チームリーダーの設置」



いずみ みわこ 議員 泉 美和子

問 防災対策に女性の視点を

答 取り入れた対策を行う

議員 災害時の避難場所の運営などに女性の視点が必要性が認識されてきているが、町の地域防災計画に女性の視点や意見はどう反映されているか。

防災は日頃からの意識啓発や訓練が必要だ。避難所運営訓練などに女性の参加を呼び掛けることや、地域の各団体と連携して女性リーダーを育成すべきでないか。

町長 防災計画の目的に「男女共同参画の推進」を掲げて、男女双方の視点や高齢者、障がい者などに配慮した防災対策を進めることにしている。

防災訓練に女性の参画を推進するとともに、避難所の運営ルールについて自主防災組織や女性の代表者からの声を聞いて決定していくなど、取り入れた対策を行う。防災リーダーの育成は、男性女性ともに必要だ。防災士資格取得について、自主防災組織などへ広く周知し、育成に取り組んでいく。

学校給食費の無償化を

議員 学校給食費の無償化が全国的に広がっている中、県内でも令和6年度から完全無償化や一部助成する自治体が増えている。町でも無償化するよう求めるが、見解は。

町長 無償化を継続的に実施していくための財源見通しについて十分な検討が必要だ。

また、国が無償化について調査検討を進めているので、国の方針決定を踏まえ、対応していくべきと考えている。今後の国の動向を注視していく。



はせがわ ゆきこ 議員 長谷川 幸子

問 児童生徒の心情に配慮した健康診断を

答 配慮し実施している

議員 児童生徒の健康診断について文部科学省は、正確な検査・診察に支障のない範囲で原則、体操等で体を覆うなど、子どもたちのプライバシーや心情に配慮した環境整備を行うよう通知した。また、地域の医師会と健康診断の実施方法を協議し周知するよう求めた。町の対応は。

教育長 各学校へ文部科学省からの通知を周知し、児童生徒のプライバシーや心情に配慮した健康診断を実施している。また、医師会と大曲仙北学校保健会や大曲仙北・教育行政懇談会、美郷町医療

協会との協議の場を設けている。健康診断を担当する町内小中学校の養護教諭の部会でも協議し、児童生徒の多様性を考慮した対応について今後も検討していく。

AEDに三角巾の配備を

議員 傷病者が女性の場合、AEDの使用をためらう人が多い。女性のプライバシー保護のため、三角巾を配備してはどうか。

また、AEDの設置場所を示すアプリの作成をしてはどうか。

町長 三角巾は、救命率の向上に必要なものと認識し、町公共施設に設置している全てのAED（35施設42台）に、令和5年度中に配備していく。

町公共施設の場所を町民は把握していると思うので、設置場所を示すアプリは不要と考える。ただし、町公共施設のAED設置箇所

一覧を、早期に町ホームページに掲載する。



AEDに三角巾の配備

意見交換会を3団体と開催、 議会のネット配信に賛意

「美郷町商工会青年部OB会」「秋田おばこ農協女性部」「美郷町社会福祉協議会」との意見交換会を、1月後半に開催しました。

いただいたご意見は、町当局に要望として伝え、一部については回答を得ました。把握した社会課題は全議員で共有し、今後の議会・議員活動につなげてまいります。

また、議会のネット配信について、意見交換会に参加された方にお聞きしたところ、23人全員が賛意を示されました。ネット配信の導入に向け、議会として検討を進めてまいります。

産業



【6次産業化の加工所】町の空き施設を加工所としてはどうか。

（町回答）道の駅美郷の敷地内にある加工所を、漬物用の共同加工所として整備しました。今後も漬物の製造と販売ができるよう支援していきます。



改修した道の駅の加工所



【6次産業化の商品試作】加工食品を試作するための機械を備えた施設がほしい。

（町回答）試作品は、自宅での開発を想定しています。加工機器や新商品開発等に係る経費を補助する「6次産業化支援事業」（上限額50万円）などもあるので、お問合せください。

【ご意見ほか】水田の5年水張問題（12ページに関連の内容）、商工業者への融資制度の条件緩和を、外国人雇用への対応、など

暮らし



【ゴミの出し方】ゴミ袋に氏名の記入は要らないのでは。

（町回答）氏名の記入がないと、ゴミの分別が疎かになる恐れがあります。ゴミを出す側にも責任を持っていただくための措置であり、現時点で変更する予定はありません。

【プラスチックごみの回収】分別により燃えるゴミが少なくなるので、正式に実施してほしい。回収袋のサイズは45ℓにして、回収日を設定してほしい。

（町回答）令和7年度の実施を目指しています。6年度も2か月間の試験回収を予定しており、回収袋は45ℓとすることを協議中です。回収日は月2回を予定しています。

【防災情報の放送】防災行政無線の放送が、家の中では聞きづらい時がある。クマ出没情報など、緊急告知FMラジオで放送できないか。

（町回答）緊急告知FMラジオでの緊急放送はJアラート起動時を想定しており、FM秋田の放送番組を遮ってまでクマ出没情報を放送することはできません。防災行政無線の放送内容は、確認ダイヤル（0187-85-3981・3982）で聞けるほか、町防災メールと町公式LINEでも配信されています。クマ出没情報も確認できます。

【ご意見ほか】一人暮らし高齢者への声掛け、緊急告知FMラジオの有効活用、除雪体制の変更理由、など

美郷町商工会青年部OB会 1月19日



出席者：藤原勝義会長はじめ全9人
参加議員：鈴木良勝、村田薫、鈴木正洋、高山茂雄、深沢義一

【若い人が興味を持てる議会に】

議会活性化への取り組みが分かりました。若い人たちも興味を持てるように取り組んでいただければ、町も良くなると思います。



藤原 勝義さん（土崎）

秋田おばこ農協女性部

1月23日



鈴木 咲子さん (本館)

【病児・病後児保育の施設があれば】

近隣市にある病児・病後児保育を利用したいが、いつも定員いっぱい。美郷町にも病児・病後児保育の施設があれば良いと思います。



出席者：大阪栄子部長はじめ全9人

参加議員：高橋邦武、深澤均、熊谷良夫、澁谷俊二、長谷川幸子

教育、その他

【中学校部活動の地域移行】 外部の指導者を招くことはできるようになるか。

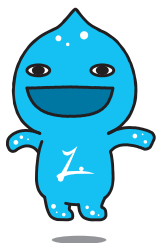
【町回答】 令和6年度に「美郷町部活動地域移行協議会」を設置し、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる環境づくりに取り組んでいきます。外部の指導者についても、協議会の中で検討していきます。

【ご意見ほか】 小学生のランドセルを統一のリュックサックに、町民歌の認知度向上、若い人たちの出会いの場づくり、議会傍聴者へ資料提示、人の集まるスーパーに選挙の投票所を設置、議会との意見交換会、など

【議会のネット配信についていただいたご意見】

- ・いろいろな人が議会を見られるようになり、興味を持ってもらえると思う
- ・一度は見ると思うが、続けてみるかは疑問
- ・若い人は見るだろう、周知させることが大事
- ・ネットテレビでも視聴できた方が、高齢者は利用しやすい
- ・関心が高いだろう一般質問だけでも配信を
- ・ネット配信は大事だが、活字で伝えることも大事

貴重なご意見
ありがとうございました



福祉

【介護用品の給付品目】 「紙おむつ及び尿とりパッド」と要綱では定められているが、手袋・消毒液・お尻ふきの支給もあれば助かる。介護度によって紙おむつの支給ができないこともあるため、要件の緩和を。

【町回答】 要望があることを承知してはいますが、国の制度改正もあり、給付品目や対象者の拡大について現時点では考えていません。

【配食サービスの対象要件】 該当するかどうかの判断基準を具体的に示してほしい。

【町回答】 「65歳以上の高齢者世帯及びこれに準ずる世帯並びに心身の障害、傷病等により調理が困難な者」かどうかと、「実態調査による評価」の両面から判定しています。不明な点をご連絡ください。

【非課税世帯に近い課税世帯への支援】 軽度生活援助や除排雪支援など、対象者を「住民税非課税世帯」としているものが多いが、条件によっては課税世帯も利用できるようにしてほしい。

【町回答】 理不尽に感じられるかもしれませんが、区分するラインはどこかに設定しなくてはなりません。対象範囲の拡大について現時点では考えていません。

【ご意見ほか】 医療的ケアが必要な方へのサービス、社会福祉協議会の予算と事業、みさと福祉センターの改修、病児・病後児保育、など

美郷町社会福祉協議会

1月31日



福田 弘美さん (石神)

【議会中継の導入を】

町を幅広い世代に知ってもらうために、居場所を問わず視聴できる取り組みが必要と思います。若い人たちの目線で発信してくれたらと思います。



出席者：鈴木諄一会長はじめ全5人

参加議員：森元淑雄、熊谷隆一、藤原政春、伊藤福章、高橋正和、泉美和子

◎水田の畑地化促進事業への対応は 《農政課》

◇国が示した「5年水張りルール」に伴い、令和5年度から始まった国の畑地化促進事業を活用した水田の畑地化に対する支援はどうか。

説明

- 国の事業は、水田を畑地化して高収益作物（野菜、果樹、花き）や畑作物（大豆、牧草、そば）の本作化に取り組む農業者を支援している。
- 令和5年度は事業実績がないが、町内農家に対して要望調査を実施し、6年度事業（単価14万円/10a）の採択に向けた対応に当たっている。
- 3月15日に農家対象の施策説明会を開催するほか、町が農家に配る冊子に、畑地化を含めた分かりやすい資料を盛り込みたい。



施策説明会の様子（3/15）

町への意見

- ◇畑地化促進事業を周知した上で、希望する農家には、実状に応じたきめ細かな対応をお願いしたい。
- ◇農家の意見を十分に聞いて、農業を続けていくことができるよう、町独自の対応を考えてほしい。
- ◇作付けをやめると、耕作放棄地が増える可能性があり、受け皿となる農家の拡大、後継者の確保・育成に取り組んでほしい。

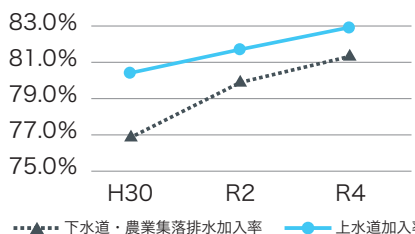
◎上水道の漏水対応と下水道の使用状況は 《建設課》

- ◇毎年度、上水道の漏水修繕があり、有収率（給水量に対する料金収入水量の割合）の低下につながっていないか。
- ◇生活雑排水を衛生的に処理する公共下水道・農業集落排水事業区域の加入率は向上しているか。

説明

- 漏水の主な原因は、水道管（塩ビ管）のひび割れであり、さまざまな要因により町の有収率は、75.4%と県平均を下回るが、水道施設の改善を図っていく。
- 水道管の耐震適合率は、令和5年度末で39.9%であり、全国平均を下回るが、40年経過しないと国の補助金が得られないため、年数に合わせた計画を進めている。
- 公共下水道・農業集落排水事業区域の加入率は、令和4年度で81.4%と年々上昇している。
- 上水道と下水道の加入促進活動は、広報紙、美郷フェスタ、Facebook、防災ラジオ等の利用により周知しており、引き続き実施していく。

上下水道・農業集落排水事業加入率の推移



町への意見

- ◇水道管が凍結したことによる漏水で、水道料金を減免した事例があり、有収率の改善に向けた計画により対応してほしい。
- ◇地震に対する備えは重要であり、漏水が多い区間の配水管は、耐震管への更新を早期に実施してほしい。
- ◇財政的な観点から、上水道と下水道の加入率の向上が必要であり、補助制度の充実など、新たな加入促進活動を検討してほしい。

～議会広報の早期発行を目指して～

議会広報常任委員会 視察研修

～秋田県八峰町議会～

令和6年2月6日

八峰町は、広報紙の編集作業の効率化を目的に、タブレット端末を導入しています。タブレット端末のアプリ活用により、データの送受信や校正が素早くできることや、自宅で原稿の確認ができることなど、編集作業が効率的かつ迅速に進められていました。

利用にあたっては、年間経費が440万円ほどかかっていますが、事務局の印刷や郵送、電話連絡等の用務が少なくなるなど、メリットがあります。

議会活動においても、災害時の早期情報確認、状況把握に活用できる有効な機器です。本町も導入すべきであると感じました。



八峰町議会・議場

第1回臨時会（令和6年1月18日）

議案3件を審議し、全員賛成で可決しました。

令和5年度一般会計予算に、9852万6千円を追加し、予算総額を137億9795万3千円としました。主な事業は次のとおり。

- ・エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金として、住民税均等割のみ課税世帯に10万円の給付と、低所得者の子育て世帯に5万円を給付。
- ・湯とぴあ雁の里温泉工事として、落雷に伴う冷房設備基盤の破損による制御機器の復旧費と、地下灯油タンク検知機器故障の復旧費。



◆熊谷 隆一 議員（在職23年）

主な経歴
千畑町議会議員
（平成12年3月～
平成16年10月）
美郷町議会議員
（平成16年11月～現在）



◆森元 淑雄 議員（在職23年）

主な経歴
千畑町議会議員
（平成12年3月～
平成16年10月）
美郷町議会議員
（平成16年11月～現在）
美郷町議会議員
（令和3年10月～現在）



◆深澤 均 議員（在職15年）

主な経歴
美郷町議会議員
（平成20年11月～現在）

●秋田県町村議会議長会 自治功労者表彰

●全国町村議会議長会 自治功労者表彰

シリーズ
ムチューデント
美郷中
Vol.18

吹奏楽部

目指すは、
マーチング全国大会!

私たちは、「音楽に言い訳なし！本番に奇蹟なし！」をスローガンに掲げ、日々の練習に励んでいます。個性豊かな仲間たちと、自分たちの音楽を届けるために活動しています。令和5年は、マーチング東北大会で金賞を受賞することができました。惜しくも届かなかった全国大会への切符を今年こそ手に入れるために、より練習に力を入れていきたいと思います。私たちのステージをもっと多くの方に届けていきたいです。

部長 照井 陽菜



能登半島地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被災された方々の救援や被災地の復旧に役立てていただくため、美郷町議会は1月18日に見舞金として10万円を送りました。被災された方々が一日でも早く日常の生活を取り戻していただくとともに、被災地の復旧・復興を願っています。

見舞金 100,000円

議会の動き

22日	13日	8日	3月6日	27日	22日	20日	6日	2月2日	31日	24日	23日	19日	1月18日	
議会広報常任委員会	議会運営委員会	総務産業常任委員会	教育民生常任委員会	議会全員協議会 第2回定例会（3月13日）	議会活性化検討会	議会連絡会 議会運営委員会	議会報告会 議会広報常任委員会視察研修	議会運営委員会	美郷町社会福祉協議会との意見交換会	総務産業常任委員会（所管事務調査）	秋田おばこ農協女性部との意見交換会	美郷町商工会青年部OB会との意見交換会	議会活性化検討会	第1回臨時議会

クイズ

問 令和6年度に新設された課は

○○○子育て課

○の中だけひらがなでお答えください

応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。
また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

- ☆応募専用はがき：63円切手を貼ってください。
- ☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和6年4月30日（当日消印有効）

クイズの答え

令和6年度に新設された課は

○○○子育て課

議会に関するアンケート

問1 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある ② ない

どちらかに○印をお願いします。

問2 誌面の中で興味がある記事は何ですか？

感想等自由記載欄

みさと議会だより 第78号

正解と当選者



クイズ

美郷町が誕生したときの議員数は○○人

▶ **【正解】 48**

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

- | | |
|---------|---------|
| 武藤 明美 様 | 伊藤 恵佳 様 |
| 佐藤 玲子 様 | 高橋 成子 様 |
| 高橋 勝 様 | |

●次回定例会は、6月上旬を予定しています。
日程は5月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

キラリ美郷

VOL.74

凛々しくも軽やかに ～太極拳 真昼会～



一緒にいい汗をかきましょう！

	練習場所	練習日	時間
千屋教室 0187-85-3240(坪井)	武道館	水曜日	午後1時30分～午後3時30分
六郷教室 0187-84-1276(畠山)	中央ふれあい館	金曜日	午後1時30分～午後3時30分
仙南教室 0187-83-3085(藤井)	南ふれあい館	金曜日	午前10時～午前11時30分



太極拳 真昼会の皆さんに
お話をうかがいました。

現在の会員は28名で、楽しみながら技の研さんに励んでいます。

太極拳は、中国古来の武術でユネスコ文化遺産にも登録されています。健康面では、自然治癒力を高め、新陳代謝が良くなるなどの効果があります。

真昼会としての活動は、佐々木チヨ先生（大仙市在住、旧千畑町出身）の指導のもと、各種大会への参加、昇級試験への挑戦などで、有段



郵便はがき

019-1541

美郷町土崎字上野乙 170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな 氏名		年齢	歳
住所	〒		
電話番号			

